

一般社団法人兵庫県カウンセリング協会

令和7年度 第11回眞庭恵子基金研修会案内

日 時： 2025年 10月 4日(土)
13時受付 13時30分～16時00分

演 題： 子ども虐待と発達障害 ～発達障害の「診断」はなぜ増えたか～

講 師： 毎原 敏郎 氏
兵庫県立尼崎総合医療センター 小児科長

場 所： 神戸市立長田区文化センター 講習室 2
TEL 078-643-2431
住所 神戸市長田区若松町 5 丁目 5-1
(JR 新長田駅 or 地下鉄新長田駅～3 分)

参加費： 会 員 2,000円
会員外 3,000円
※ 会場の関係定員 35 人 受付順とする

申込先： 当日受付可

毎原 敏郎先生の紹介

1986 年京都大学医学部卒。 京都大学医学部附属病院小児科、兵庫県立塚口病院小児科などを経て、2015 年より兵庫県立尼崎総合医療センター小児科に勤務。小児科長。子どもの虐待医学に関する学術活動にも積極的に関与している。また、トラウマへの気づきを高め、人—地域—社会でつながり支え合うことを考える団体 一般社団法人 TICC(トラウマインフォームドケア/コミュニティ)代表理事として、虐待被害等によるトラウマ理解や被害者対応についての啓発活動に尽力している。

専門分野：小児科医療、特に子どもの虐待に関する医学的支援や研究に注力している。
学術活動：第 14 回日本子ども虐待医学会学術集会の大会長を務め、子ども虐待の発生予防や医療者の教育に深く関わっている。